

平成24年9月24日(月) 長崎大学病院シミュレーションセンター(外来7階)にて
高機能シミュレーターを用いた『急変時対応』の実技と講義が開催されました。
心肺停止時の対応と、心肺停止に至らせない為の対処ができるようになることを目的に
・ガイドラインに沿った心肺蘇生ができるようになる・心肺停止前の状態を把握できる ようになるため
今回6名の離職、休職中の方、復職したばかりの方等、ご参加いただきました。



1、伊東センター長より
ご挨拶



2、講師は救命救急
センター山下先生



3、まずはお手本



4、胸骨圧迫の間隔、
力加減を確認



5、有効な胸骨圧迫の限界は
2分間とされるので、交代時の
中断を極力少なく！



6、AEDを使ったBLS



7、状態把握



8、対処



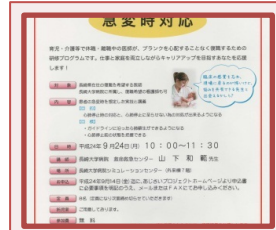
9、センターの活動紹介



10、修了証書授与



11、託児室をご用意しました



<参加者の声>
・こういう機会はありがたい
・是非、また参加したい

<参加者アンケートより抜粋>

●『急変時対応』について、受講【前】と【後】のお気持ちをお聞かせ下さい。

